架け橋

八雲町立熊石中学校　学校通信　第　6　号
令和8年9月30日発行

校訓
自主（知）　協調（徳）　壮健（体）

学校教育目標
自ら学びを広げる賢い生徒　（知）
自他を尊重し未来を拓く明るい生徒　（徳）
活力あふれる心身共にたくましい生徒（体）

E-mall：kumaishi－jh@town.yakumo.hokkaido.jp
TEL：01398(2)3396　Fax：01398(2)2446

熊石中ホームページはこちらから →https://www.town.yakumo.lg.jp/site/kumaishi-jh/

「生徒たち一人一人の『第２の誕生』によせて　～前期を振り返る～」

教諭　小菅　正勝

早いものでいよいよ今年度前期の課程も、あと少しで終了する時期（10/９終業式）を迎えました。生徒たちは春からここまで、教科や「総合的な学習の時間」などの学習活動をはじめ、生徒会活動やスポーツフェスなどの行事、または部活動など様々な場面で実によく取り組み、力を発揮し、活躍し、成長してくれました。この生徒たちの頑張りは、保護者、地域の皆様の、力強い支えがあってのものと感謝しております。ありがとうございます。そんな皆様に、詩を一つ紹介したいと思います。

『　誕生　』　　谷川俊太郎

顔が出かかったところで赤ん坊がきく
「おとうさん生命保険はいくら掛けてる？」
あわててておれは答える「死亡三千万だけど」
すると赤ん坊は言う
「やっぱり生まれるのはやめよう」
妻がいきみながら叫ぶ
「でも子供部屋はテレビ付きよ！」
赤ん坊は返事をしない
猫撫（ねこな）で声でおれは言う
「ディズニーランドへ連れてってやるぜ」
赤ん坊がしかつめらしくおれを見上げて
「世界の人口増加率は？」
知るもんかそんなこと
赤ん坊が頭をひっこめ始める
妻が叫ぶ「もうツワリはたくさん！」
おれは小声でドスをきかせる
「出てこないとお尻ピンピンだぞ！」
やっと赤ん坊がおぎゃあと泣いた

「おぎゃあ」とお母さんのお腹から産まれることを「誕生」といいますが、中学生くらいの思春期の子どもたちはさらに「第２の誕生」を迎え、生まれ直すといいます。一体どういうことでしょうか。

人は自分で親を選んで生まれたわけではなく（最近では選んで生まれてくるという説もありますが）、年頃になって「あれ」と気づくのです。「なぜこの家族のもとに自分はいるのか？」「なぜこの顔なのか？この体形なのか？この性格なのか？」「どうして周りの皆と同じようにできないのか？」。そんなふうに自分のことを見つめ、肯定したり否定したりする中で、ときには理想の自分とのギャップに落ち込み、ときにはイライラを繰り返しながら、それまでとは違う新しい自分という人間を、自分の手で「再構成」しようとします。受け身だった自分の「生」を引き受け、新たな自分を生み出すことを「第２の誕生」というのだそうです。私は学級通信にこのことと、上の詩を紹介した上で、「ムカついたり、イライラしたり、私に反抗してみたり、またはそのまんまの気持ちで相談を持ちかけたりしてもいいのですよ。」と呼びかけます。「だって、イライラを受け止めるのは痛いし苦しいけれど、『こ、これが、君たちが生まれ直すための陣痛なんだなぁぁぁ！』と叫びたい気持ちになりながら受け止めることで、うれしいことに君たちの新たな誕生を実感できるのです。だから『第２の誕生』おめでとう。助産師の小菅です。どうぞよろしく。」と通信の文を結びます。

このことを踏まえ、この半年間に活躍してきた生徒たち一人一人の中にもきっと、多かれ少なかれくじけて一度は諦めたり、またはグッと我慢してみたり、乗り越えたり、でもダメだったりという、そんな揺れては立ち上がりの繰り返しを、細胞分裂のように行い「第２の誕生」にむけて孤軍奮闘してきたのではないかと思います。

ただこれは私個人の「子ども観」の一つです。本校の職員はそれぞれに素晴らしい「子ども観」をもっています。熊石中の生徒たちを真ん中に置き、自身の「子ども観」を互いに持ち寄り、重ね合わせながら、目の前の生徒とどう向き合い、どう支えていくかを考え、働きかける・・・。そんな取組を続けた半年間だったと振り返ります。

さぁ、もうすぐ前期の仕上げといってよい文化祭が近づいてきました。職員も生徒も一緒になって、先の苦労を互いにしながら一つのものを創り上げ、頑張っている最中です。苦楽の末に仕上がる大イベントを、今か今かと楽しみにしていただければ幸いです。職員、生徒一同、皆様を最高の笑顔でお待ちしています！　ご期待ください！

第10回文化祭

10月3日(土)、第10回熊石中学校文化祭が開催されます。今年度のテーマ「Our youth shines like stars ～最高の1日を、最高の思い出に～」のもと、全校生徒が日頃の学習と練習の成果を披露します。現在文化祭実行委員会を中心に、各クラス、各担当係で本番へ向け活動中です。当日、たくさんのご来場お待ちしております。





小中合同　避難訓練

9月1日(火)に小・中学校合同での避難訓練を実施しました。

今回は地震の発生を想定し、第一段階としてそれぞれのグラウンドへ迅速に一次避難を行いました。その後、二次災害として懸念される土砂災害を想定し、より安全な場所である中学校グラウンドへの二次避難までを段階的に確認しました。

災害は予測ができず、いつどのように起こるか分かりません。万が一の事態に直面した際、子どもたちが自ら正しく状況を判断し、命を守る行動をとることができるよう、今後も小中連携のもとで継続的な防災指導に取り組んでまいります。

1年生　八雲高校・江差高校見学

1年生が9月16日(水)に八雲高校、17日(木)に江差高校への訪問見学を実施しました。

授業の様子や施設を間近で見学させていただき、高校進学やその先の将来に対する具体的なイメージを膨らませることができました。それぞれの学校の特色や先輩方の活気ある姿に触れ、「どんな高校生活を送りたいか」「今自分に必要なことは何か」を考える大変貴重な機会となりました。

今回の経験を今後の日々の学習や生活への意欲につなげてほしいと思います。



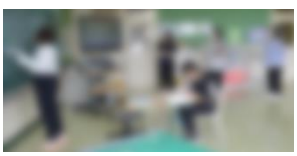


小中一貫教育協議会　第2回合同研修会

9月3日(木)に、今年度2回目の小中一貫教育研究協議会合同研修会が行われました。今回は小学校の授業が公開され、授業参観を通して、複式指導の工夫や、児童が小学校でどのように学んで中学校へ進学してくるのかについて深く学びました。

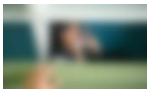
授業参観後は、令和10年度の義務教育学校開校を見据え、各分科会・担当ごとに活発な意見交換を行うことができました。





生徒会レク　学校かくれんぼ　開催

9月14日(月)の昼休み、生徒会執行部主催の「学校かくれんぼ」が開催されました。学年の垣根を越えて全校生徒が一緒に楽しみ、親睦や絆を深めるために実施されたものです。校内に隠れた執行部の4名を見つけ出そうと、全校生徒が一致団結し、最終的には全員を見つけ出すことができました。短い時間ではありましたが、笑顔あふれる素敵な時間となりました。



１０月の行事予定

1 日(木) 開校記念日
2 日(金) 文化祭活動⑯・⑰　会場設営
　　部活動なし
3 日(土) 文化祭(生徒：１２時００分下校)
　　冬服完全着用
5 日(月) 振替休日
6 日(火) 後片付け　常任委員会
7 日(水) ３年生学力テストＢ　ALT 来校
　　会議日
8 日(木) 視力検査
9 日(金) 前期終業式
12 日(月) スポーツの日
13 日(火) 後期始業式　研修日
　　スクールカウンセラー来校
14 日(水) 生徒会役員選挙
15 日(木) 養教健康相談(～29 日)
16 日(金) 後期教育相談①
19 日(月) 任命・認証式
　　Google 探究活動(1・２年生)
21 日(水) 後期教育相談②　職員会議
22 日(木) 第２回ＣＳ会議　後期教育相談③
23 日(金) ３年生思春期保健講話　移動図書
　　２年生薬物乱用防止教室
28 日(水) ＡＬＴ来校　研修日
30 日(金) 生徒総会・常任委員会
　　１・２年生思春期保健講話